



嶋田 敬一郎

マネージング・ディレクター

生年月日: 1973年3月8日



東京、日本

日本の R/GA のマネージング・ディレクター。彼は四半世紀近くの間、クリエイティブ、ストラテジー、テクノロジーがクロスオーバーする領域において世界を代表するパイオニアであり続けています。米国で最も影響力のある企業の1つである R/GA において、製品/サービスの革新と画期的なコミュニケーションを通じて、クライアント企業やブランドにとって、更なる人間の未来の創造に役立つ新しいサービスの提供を最重要視する日本での事業を主導しています。

嶋田氏は、これまでプロダクトおよびサービス戦略で、日本企業のグローバル展開、またグローバル企業の日本参入を支援することに多くの時間を割いてきました。直近では日本 IBM において Digital Makers Lab を立ち上げリーダーを務めていました。Digital Makers Lab では、彼は若く才能ある開発者グループを率いて、IBM のデジタル資産と外部の革新的な製品とを融合し、「世界初」「地域初」または「業界初」であることに拘った、まだ世の中になかった2～3年先の実用的なビジネスチャンスを発掘しうる新しいソリューションを創造し続けました。彼のチームの仕事は、特許を生み出すだけでなく、三大広告賞の一つ One Show において最終候補に選ばれ、CES イノベーションアワード 2021 も受賞しています。

日本 IBM の前は、電通イーゼスグループのグローバル・イノベーション・ディレクターを務めていました。人工知能、バイオメトリクス、ドローン、フィンテック、IoT、位置情報ビッグデータ、ロボット、宇宙、VR / AR、ウェアラブルなど革新的なテクノロジーの10のコア領域の新しいソリューションの創出を支援しながら、電通イーゼスグループ全体のイノベーションイニシアティブを主導しました。彼はまた、危機管理関連でも政府省庁や地方自治体と協業し、従来の広告ビジネスの枠を超えて、新しい持続可能なビジネスチャンスを開拓してきました。

また、電通の dXLAB のチーフラボオフィサーも務め、タイ、インドネシア、ベトナム、フィリピン、マレーシア、台湾、シンガポール、中国でイノベーションラボを主導し、チームにソートリーダーシップをもたらし、電通/電通イーゼスの各拠点でのイノベーション創出を主導しました。各ローカル市場での持続可能なビジネスモデルの策定を支援するための新しいビジネスモデルの構築も行っています。

嶋田氏は 1996 年に早稲田大学を卒業。彼は家族と一緒に藤沢に住んでおり、趣味はサーフィン、スノーボード、ランニング、バーベキュー。キーノート・スピーカーとしてもアクティブであり、40 か国以上で基調講演やモデレーションを行ってきました。さらに、彼は Plug and Play Japan の公式ピッチメンターであり、また日本の GPS 衛星「みちびき」の情報発信のために内閣府によって公式に任命されたエバンジェリストでもあります。